

国立市議会議長 遠藤直弘 様

**見える・動く・創り出す国立市議会を創る観点から、
国立市議会本会議場及び委員会室において使用する
音響映像設備等の会議システム機器一式の交換が完了次第、
議会運営委員会における付託案件のインターネット中継実施を
求める事に関する陳情**

陳情の趣旨

国立市議会では、議会運営委員会のインターネット中継が行われておらず、
現状、議事録を確認することでしか議事内容を確認する事が出来ません。

また、議事録が公開されるのもタイムラグがある状態です。

多摩 26 市においては、8 市が議運のインターネット中継を実施しており、
そのうち 1 市は付託案件のみ中継しています。

国立市議会では、現在議会のオンライン化を進めるということで、
様々な検討が進んでいると承知しています。

国立市議会は「見える・動く・創り出す」をスローガンに掲げる議会であり、
議会運営委員会のインターネット中継を行うことで、

より市民に開かれた議会を目指して欲しいと期待します。

また、議事内容の透明性を確保し、公平公正で開かれた議会運営を充実させる観点からも、
中継は必要であると考えます。

ただし、すべての議会運営委員会をインターネット中継すると、人的・財政的負担が発生することが
指摘されているため、付託案件のみと限定して本陳情を提出します。

陳情事項

1, 見える・動く・創り出す国立市議会を創る観点から、国立市議会本会議場及び委員会室において使用する音響映像設備等の会議システム機器一式の交換が完了次第、
議会運営委員会における付託案件のインターネット中継を実施してください。